

## この町の『これから』を、みんなで考えよう！～広島県 坂町～

#多世代交流

## 基本情報

- 人口 : 12,266人
  - 高齢化率 : 30.6%
  - 人口密度 : 781.8/km<sup>2</sup>
- (令和7年1月1日現在)

## 開催場所：こやうらふれあいサロン（小屋浦集会所）

坂町マスコット  
キャラクター

坂 うめじろう

## 取組の概要

- 坂町地域包括支援センター主催の「住民参加型ワークショップ」が開催されましたので見学させていただきました。  
こやうらふれあいサロンの皆さん、小屋浦小学生の皆さん、専門職、行政の職員が一緒になって、これから的小屋浦について考えました。

## 【開催のテーマ】

この町の『これから』を、  
みんなで考えよう！

## 【参加者】

こやうらふれあ  
いサロン  
(地域の方々)



小屋浦小学校  
6年生



福祉  
・医療専門職



坂町  
行政職員

主催：坂町地域包括支援センター

## 取組の目的

## 町全体でみんなが一体となって考えていき、『地域の繋がり』をつくる

「地域住民及び小学生と地域の専門職、行政職員が一緒になって「自分たちが住む町」の将来について、話をする場をつくることで、町の良いところや地域課題（地域にある困りごと・改善したいこと）を共有し、世代間交流を促進することで、小屋浦地区全体の支え合い意識の醸成を目指して取り組んでいます。



## この町の『これから』を、みんなで考えよう！～広島県 坂町～

#多世代交流

## 基本講座①

- 坂町地域包括センターの木下センター長が『支え合い』とは何かについて、平本生活支援コーディネーターが、坂町での支え合いの取組について、参加者が町のこれからについて考えるきっかけとなるよう工夫されながら説明されました。



## 取組のねらい

- 住民と住民、小学生がつながり、専門職と住民がつながることで互助発動のハードルが下がる
- 自分らしさに思いをはせ、やりたい事（維持も含む）を発見し活動意欲がわく
- 地域課題の発見、または解決に向けての意識付けなど、関心を高めることができる
- 参加者も、ファシリテーターもとにかく楽しむ♪

## ワーク②

- ワークでは、専門職、行政職員がファシリテーターとなって行いました。

⇒個人でワークシート※を活用し、町の良いところや自分達ができるなどを考え、グループで共有・発表を行いました。



## ※活用したワークシート

## 「地域！元気！」大作戦！

年齢（　　歳） 男性・女性

※複数回答可

①小屋浦地区の良いところ、好きなところを教えてください！

↓

|  |  |  |  |
|--|--|--|--|
|  |  |  |  |
|--|--|--|--|

②小屋浦に『あつたらいいなあ』と思うこと！もの！はありますか？

↓

|  |  |  |  |
|--|--|--|--|
|  |  |  |  |
|--|--|--|--|

③更に！支え合いの町になるために自分たちができることは？

↓

|  |  |  |  |
|--|--|--|--|
|  |  |  |  |
|--|--|--|--|

さあ！知ろう！語ろう！グループワークへ♪

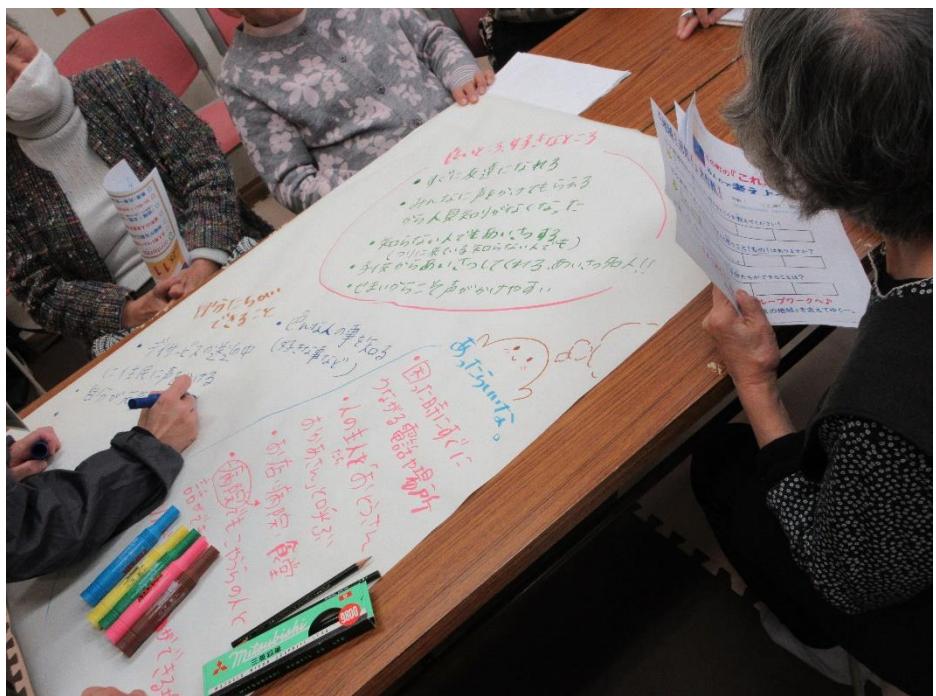
今日のこの日が『未来の地域』を変えてゆく一。

## この町の『これから』を、みんなで考えよう！～広島県 坂町～

## #多世代交流

## 当日の様子

- 8グループ、名4~6名ずつ参加して話合いました。小学生とサロンの方々、専門職、行政職員が活発に自分たちの町について意見を交わしており、参加者全員が町のことが好きだいうことが伝わりました。
- 多世代がこうした『場』に集まり意見を交わすことで、地域のつながりが創出され、町全体が活発になっていく様子が伺えました。



## 当該取組の資料

令和7年11月27日(木)  
☆こやうらふれあいサロン + 小屋浦小学校 協働開催☆  
【ふれあいサロン小屋浦】

# この町の『これから』を考えよう！

司会・進行 坂町地域包括支援センター  
センター長 木下 健一  
社会福祉士 平本 沙知

今回はふれあいサロンの皆さんと、小屋浦小学校の皆さん、介護や福祉の専門職の皆さんで、これから小屋浦について考えてみたいと思いまます☆まずは楽しみながらお話ししましょう♪

今日の時間で大切なこと！

1. みんなと知り合いになる
2. 地域でできることを考える
3. 何より楽しむこと

今日の時間のお約束！

1. 否定しない
2. うなずいて聞く
3. ヒミツは守る

今日の流れ(内容)

1. ご挨拶 坂町役場 保健健康課 石田主事
2. 出前講座 坂町地域包括支援センター 木下 健一 平本 沙知『本当の支え合い』について説明します！
3. 個人で考えてみよう 自分の生活や、自分の地域でできることを考えてみましょう♪ 別紙『地域！元気！大作戦！』を使用します♪
4. グループで考えてみよう 5~8人のグループに分かれて語り合い♪ テーマは…『地域が元気になるためにお互いができること☆』 大切なのは、質より、『量』！
5. 今日のまとめ 坂町生活支援コーディネーター 平本 沙知
6. おわり

今日のこの日が、「未来の地域」を変えていく！

ありがとうございました！